

国際交流学科 3 年

留学先：カナダ・ビクトリア大学

留学期間：2023 年 4 月～2023 年 12 月

留学中、自主的に取り組んだことの中で最も語学力の向上に効果的だったことは沢山の
人との繋がりを持つことです。留学に行く前は、日本人やアジア圏の人と関わることは英語
を学ぶ上であまりいい影響がないという情報を鵜呑みにしていましたが、いざ留学してみ
ると同じ志をもった学生の集まりであり向上心のある人たちばかりなので良い刺激を受け
ました。さらに、国籍問わず多くの友達を持つことは様々な経験や交流へとつながり留学後
も思い出として残ります。特に留学生同士は、お互いの国についても関心があるため英語だ
けでなく多くの言語や文化の違いに触れることができ、日本について改めて考えるきっか
けにもなりました。多くの人との交流の中で英語力を伸ばすためには、とにかく話すことが
大切だと感じました。初めは、うまく話せないこと自体が恥ずかしくて気にしてばかりでし
たが、わからないことがあっても伝えればいいや、と多少割り切って自分の持っている語彙
でまずは伝える努力をしてからは語彙の量も増え発音も急激に成長を感じました。知りたい
表現や単語はその場で質問して解決してしまう方が記憶に残りやすく実践的に使えます。
授業で先生が何度も使う表現やレストランで使う表現など日常的によく聞く英語は何度も
反復練習をして身に付けました。現地に行って学んだこととして、実際の場面でよく使われ
ている英語の表現はカジュアルでシンプルであるため普段の生活からよく人の会話を聞いて
それを真似て使ってみるのは効果的で会話をするのに役立ちました。私の場合はカナダ
の慈善団体への募金活動に参加しましたが、課外活動への参加やクラブに所属するなどチ
ャレンジすることは非常に学びになります。少し英語に慣れてきたころに、専門的な用語が
使われる場面や場所に挑戦してみるとモチベーションにも繋がり個人的に良かったです。
私の場合、ホストシスターの年齢が近く学生のコミュニティの輪に入れてくれたため、若者
の間で使われているスラングや話し方、アクセントの付け方など勉強することができ感謝
しています。身近にネイティブがいる環境の方がより現地に近い英語を学べると思います。

